関西経理専門学校【通信】2024年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
会　計　学　Ⅲ　・　Ⅳ	２年	石　原　　淳　行	前期Ⅲ・後期Ⅳ

講義の目的および概要

財務諸表は，企業の一定時点における財政状態（貸借対照表）と一定期間の経営成績（損益計算書）を表している。この財務諸表を見る力は，企業の業績測定に必要不可欠である。本講義では，企業会計の基礎理論と実践的技術としての経営分析の手法を学ぶことにより，大阪商工会議所主催のビジネス会計検定試験の合格を目標とする。

講義のテーマ

・企業会計の目的と計算構造について最近の新しいテーマにふれつつ，基礎理論を中心に学習する。
・「企業会計原則」，「連続意見書」そして，「会社法」，「金融商品取引法」等を手引書とする。
・問題の練習を中心として，個々のテーマに習熟することを目標とする。

月	授業展開･ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	企業の会計の目的 ①目的と機能　②会計公準　③会計主体		通信講座	
5	財務諸表と計算構造，貸借対照表 ①財産法，損益法　②Ｂ／Ｓのひな形		通信講座	
6	棚卸資産会計と固定資産会計・繰延資産会計 負債会計と純資産		通信講座	
7	損益計算書 ①Ｐ／Ｌのひな形 ②Ｐ／Ｌの各区分利益 前期試験		通信講座	
8	夏期休暇			
9	キャッシュ・フロー計算書	ビジネス会計検定	通信講座	
10	財務諸表分析の方法 百分比　財務諸表分析		通信講座	
11	成長性（伸び率）分析 安全性（支払能力）分析		通信講座	
12	１株当たり分析 １人当たり分析		通信講座	
1	後期試験		通信講座	
2				
3		ビジネス会計検定		

評定方法

出席	％	単位修得試験	50 ％
レポート	50 ％	その他	0 ％

指定教科書	参考図書
・別途指定	

学習上の留意点	必要教材（使用予定機材）
通信講座を受講すること。理解できるまで何度も反復で受講すること。 レポート課題については期限内に提出すること。 単位修得試験に合格することにより単位を認定する。	

学生からの質問受付E-mailアドレス（可能な場合のみ）	備　考　欄
info@ast.ac.jp	